

@PATIENTNAME 様

膀胱化療GC+ニボルマブ

指示者	@USERNAME
コース数	

身長	HEIGHT01_D	cm
体重	HEIGHT01_I	kg
体表面積	#VALUE!	m ²

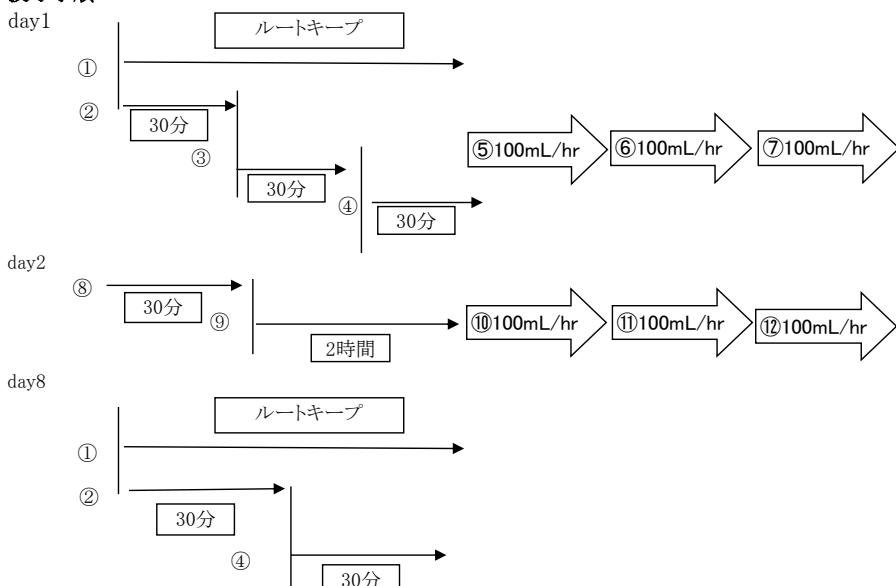
(DuBoisの式)

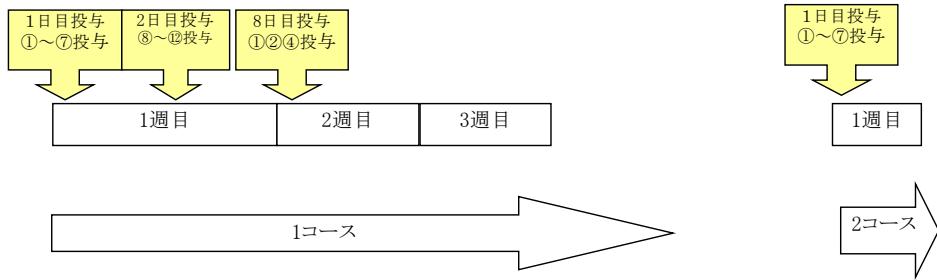
実施印

day1 day2 day8

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路			
①	5%糖液250mL	ルートキープ [°]	点滴			
②	グラニセトロン3mg 1バッグ デカドロン3.3mg 1A	30分	点滴			
③	生食100mL オブジー [®] 360mg ()mg/body	30分	点滴			
④	生理食塩水100mL ゲムシタビン1000mg/m ² ()mg/body 最小単位10mg #VALUE! 計算値	30分	点滴			
⑤	VeenD500mL	100mL/hr	点滴			
⑥	ソルデム500mL	100mL/hr	点滴			
⑦	VeenD500mL	100mL/hr	点滴			
⑧	パロノセトロン1V+生理食塩水 100mL デカドロン3.3mg3A	30分	点滴			
⑨	生理食塩水250mL ランダ 70mg/m ² ()mg/body 最小単位5mg #VALUE! 計算値	2時間	点滴			
⑩	ソルデム500mL	100mL/hr	点滴			
⑪	VeenD500mL	100mL/hr	点滴			
⑫	ソルデム500mL	100mL/hr	点滴			

投与手順





注意

間質性肺炎(1.5%)に注意、ゲムシタビンには皮疹が10%程度あり。
day8においてはWBC2000/ μ L以下、血小板7万/ μ L以下が休薬基準となる。
吐き気が強いときは、ホスアプレビタント追加を考慮。またはプリンペラン注投与。